

2016年7月15日

塩野義製薬株式会社との共同研究契約ならびに優先的交渉権付与に関する 契約締結のお知らせ

株式会社エヌビー健康研究所（本社：札幌市北区、代表取締役：高山 喜好、以下「当社」）と塩野義製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、新規感染症治療薬創製のために必要な創薬標的を探索することを目的とした共同研究契約、さらに当社が北海道大学と進めている感染症分野の共同研究成果について塩野義製薬への優先的交渉権付与に関する契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

当社はこれに伴い、塩野義製薬が北海道大学構内に保有する「シオノギ創薬イノベーションセンター」内に研究室を新設します。当社が培ってきたシーズ評価系作製技術を活用することで、塩野義製薬との感染症分野に関する低分子医薬創製を目指した共同研究を推進します。以前より継続している、当社と北海道大学 喜田 宏 特別招聘教授（人獣共通感染症リサーチセンター）との、感染症分野に関する抗体医薬創製を目指した共同研究についても、同研究室内で研究を加速させ、その成果について塩野義製薬に優先的交渉権を付与します。

「シオノギ創薬イノベーションセンター」は、塩野義製薬と北海道大学の「未来創薬・医療イノベーション拠点形成」（2006年7月～2016年3月）の拠点であり、多くの成果が生み出された場所です。今年北海道大学で構築された、産学融合ライフイノベーションセンター（センター長：前仲 勝実 教授）に当社も塩野義製薬と共に参画し、「シオノギ創薬イノベーションセンター」を活用した感染症分野における新薬創製を目指し、北海道大学との産学融合によるオープンイノベーションスタイルでの研究開発を推進してまいります。

【塩野義製薬株式会社について】

塩野義製薬は 50 年以上にわたり革新的な感染症治療薬の研究開発並びに販売をおこなっています。「常に人々の健康を守るために必要なもっともよい薬を提供する」という企業理念のもと、創薬型製薬企業として成長することを経営目標として掲げ、自社研究開発からの新薬創出に加え、国内外のアカデミアや企業との連携など、社外リソースの活用も積極的に推進することにより、今後も革新的な新薬の継続的な創出を通じて世界中の皆様の健康と QOL の改善に貢献できるよう努力してまいります。

URL <http://www.shionogi.co.jp/>

[お問い合わせ先]

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL : 06-6209-7885 FAX : 06-6229-9596

【株式会社エヌビーイー健康研究所について】

G タンパク質共役受容体 (GPCR) 抗体製造プラットフォーム (MoGRAA™ ディスカバリーエンジン) をコア技術として、創薬支援事業を展開しながら、呼吸器感染症や中枢領域疾患に関する新薬候補を創出するバイオテクノロジー企業です。「新しい医薬品のコンセプト」を生み出す“創薬力”と、“創薬技術”を磨き「患者の視点」「医師の声」に耳を傾けることで、本当に求められている薬をいち早く臨床現場に届けるべく、研究開発を進めています。

創業 2006 年 7 月

本社所在地 札幌市北区

代表取締役 高山 喜好

URL <http://www.nbhl.co.jp/jp/>

[お問い合わせ先]

事業開発 清水 朋子

TEL : 011-708-7156